

令和4年度【新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う大会運営ガイドライン】

北九州市バレーボール協会

2022・6・3

※【感染しない・させない】の観点から、参加者の皆様もアルコール除菌剤等の準備をして下さい。
冬季大会であっても場内換気の為に冷気が入りますので十分な防寒対策をお願いします。

		項 目	注 意 事 項
バレーボール 競技	入館時の 心得 準備	①受付時検温・手指消毒	健康チェックシートの提出。役員による検温(37.5℃以上は退館)、手指消毒を実施し入館。
		②マスク着用・こまめな手指消毒。	競技中以外はマスクの着用、各所準備の消毒液にて随時手指消毒の実施。
		③ソーシャルディスタンス	入館後は「人と人との間隔2メートル以上取る」事を心掛ける。
		④大声はださない	競技中でも飛沫感染防止の為、大声は出さない。
		⑤観覧席での応援者	応援者はチーム同様に①を実施の上、②～④までの事項を遵守の事。
		⑥手指などで接触する物	器具・テーブル・椅子等については役員が定期的に消毒をするがチームも協力をお願いします
		⑦代表者会議	代表者各1名。ステージ・フロアなどの広い場所にて3密をさけて実施します。
協会役員 定期的に館内を巡回。 マスクは着しているか。 観覧席は密になってい ないか。注意・指導を 行う。 多数が触れるドア取手 (トイレを含む)などの 消毒を行う。	試合中	①試合開始・終了時の挨拶	エンドライン上に並び主審の合図で1礼のみ。
		②マスク着用	競技者以外(ベンチスタッフ・控え選手)は必ずマスク着用の事。
		③大きな声を出さない	飛沫防止のため選手個々との距離を出来る限り取る。
		④選手同士のタッチ	手のひらタッチなどの接触はしない。
		⑤手指の殺菌消毒タイム	ルールには無いが、セット間12点で手指のアルコール消毒実施(アルコールは協会で準備する。)
		⑥タイムアウト・セット間等	ソーシャルディスタンスを取り、可能な限り選手との密を避ける。
		⑦チーム責任者	チーム責任者は(ベンチ含む)大会終了時まで選手の管理、指導を行う。
		⑧主審・副審 (マスク着用)	ホイッスル使用時、マスク着用の事。
		⑨試合終了時	速やかにコート(フロア)から離れ手指消毒実行、観覧席では密を避ける。
感染者発生の場合 参加チーム代表者経由 で 所属選手に連絡を行 い、 処置・対応を指導する。	終了後	①コート等清掃について	コートモップ(消毒液殺菌)にて清掃・ベンチを(タオルで消毒液殺菌)清掃する。
		②閉会式は行わない	賞状等授与はチーム主将(必要人員)のみで実施、他は退場する。
		③終了後	速やかに退館。大会後1週間以内にコロナ発症の時は、チーム代表者を通じて協会へ届け出る事。
			チーム代表者は大会終了後、所属選手に発症が確認された場合は速やかに参加申し込み先協会担当者へ連絡の事。